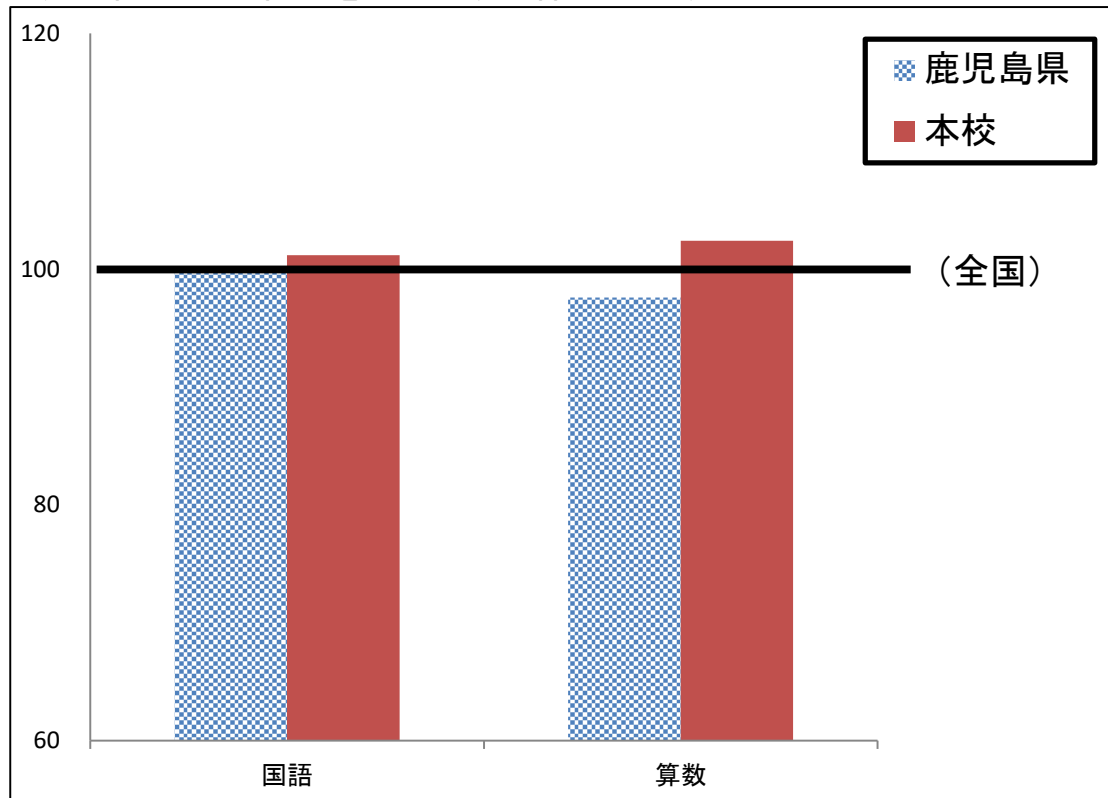


# 令和5年度全国学力・学習状況調査結果について 西谷山小学校

## 1 自校・県・全国の平均正答率の比較 〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



## 2 自校の課題に対する改善策

### <国語>

総合の正答率では、全国を上回っています。知識・技能はやや低く、思考・判断・表現は上回っています。また、記述式の正答率がよいです。図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力が徐々に身に付きつつあるようです。一方、漢字の書き取りや敬語の理解に不正確さが多く見られた問題もありました。基本的な言語事項を活用する場面を学校や家庭で多く取れるように、学校と家庭で協力して取り組んでいきます。

### <算数>

総合の正答率では、全国を上回っています。すべての領域において全国の正答率を上回りました。しかしながら、図形領域の正答率は全国を上回ったとはいえ、52.4%とおよそ半分の正答率でした。特に正三角形の意味や性質を理解して活用して角度や面積をもとめていく問題などは、他の問題と比較して達成率が低くなっていました。4年で学習した基本的な図形の性質を、生活の中で便利に使えるよう利用場面を考え、算数が生活に役立つように指導していきます。

### <全体的に>

児童質問紙から、朝食の摂取率が全国より高く、読書好きな児童も多いことが分かりました。一方で、自己肯定感が低く、自信をもって楽しく生活しようとする児童が全国に比べて少ない傾向があります。生活での課題は、就寝時刻・起床時刻が定まっていないようです。子供たちの「早寝・早起き」を習慣化し、生活リズムを整えることが、より快適な学校生活につながります。毎日、自分と友達に3S「さすが・すごい・すばらしい」を合言葉に学校と家庭が協力し、自他ともに尊重し合う共感的な人間関係を構築する取組を行っていきます。